

## 三菱オゾン下水高度処理設備 歴史的水路の水辺空間の創造に貢献

### 東大阪市殿 鴻池せせらぎ用水 (大阪府)

処理水量：110m<sup>3</sup>/時  
処理目的：修景用水水質改善  
オゾン発生量：480gO<sub>3</sub>/h×1台  
供用開始：平成16年2月

### オゾンによる 下水高度処理について

鴻池水路は江戸時代より鴻池新田への農業用水を送水する役割をもつ歴史的水路として活躍していました。

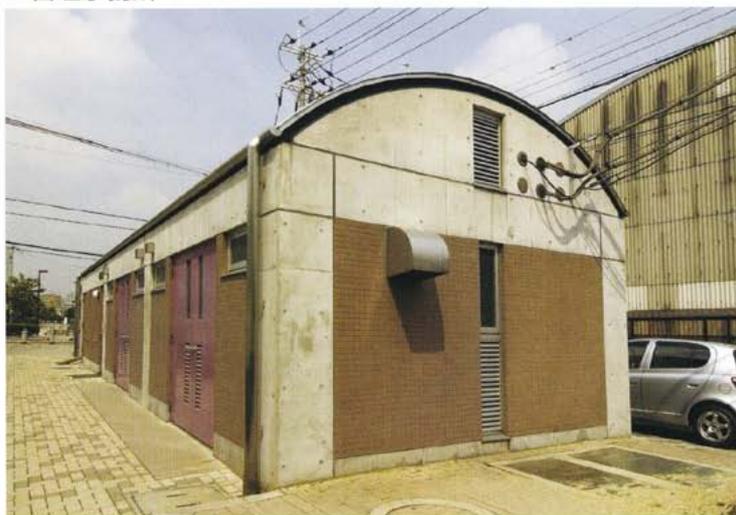
近年、その役割を失いつつある中で鴻池下水処理場の処理水を再利用して修景整備を行い、水と親しめる水辺空間を創造する取り組みがなされております。

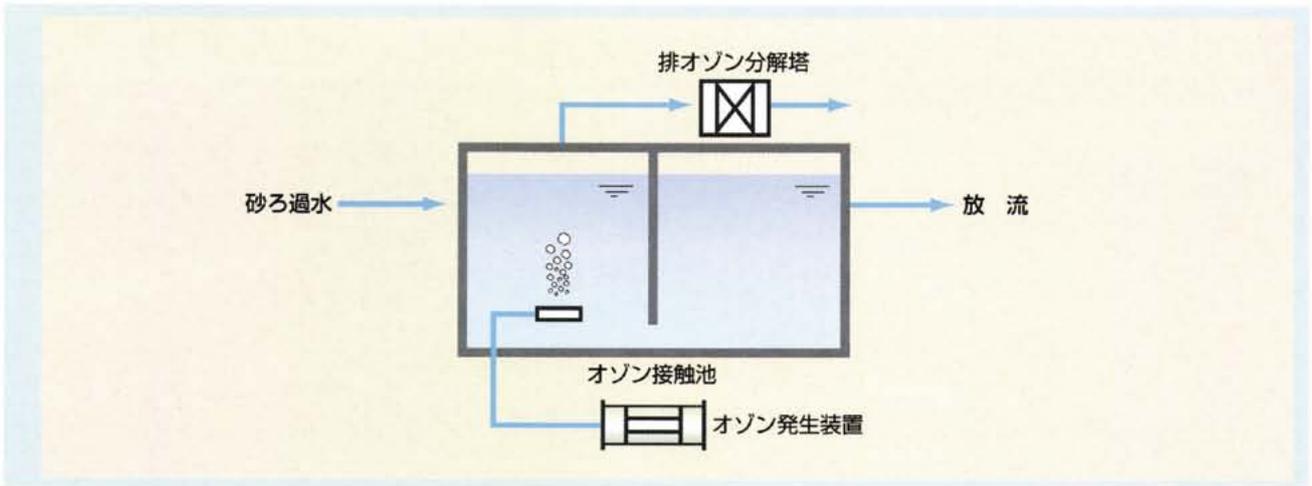
オゾン処理は放流前に殺菌、脱色、脱臭を目的として導入されております。

水路は「歴史エリア」「親水エリア」「浄化施設エリア」という特徴的な3つのエリアにより構成され、噴水・照明などにより華やかな演出が施されております。



#### ▼ 管理事務所





▲ オゾン発生装置

▼ 熱交換器



▲ 排オゾン分解塔

▼ 排オゾンファン



▲ 酸素発生装置



▲ 制御盤

